

【鳥羽】鳥羽市消防本部は二十六日、今月一日に同市堅神町の市立鳥羽小学校運動会で、人命救助活動に貢献した同小PTAに感謝状を贈った。

運動会当日の午前十時半ごろ、三四年生と保護者の競技が終了した後、三十代の男性が心肺停止で倒れた。居合わせた看護師の保護者らが気道を確保し、初の意識は回復した。

その他の保護者も、救急車の導線確保や、救護者の担架搬送に当たった。

この日は、同小PTAの

鳥羽市
消防

鳥羽小PTAに感謝状

心肺停止の男性救助



新しくなったプールで初泳ぎを楽しむ児童ら＝鳥羽市岩倉町茂小で

この日がプール開きとなつた。

ではしゃいでいた。
四年生の井村春翔さん

市大明西町の鳥羽ショッピングプラザ・ハローで開か

てはじゅうでいた。

書館で民俗や祭事に関する本を調べたり、現地の博物館などに問い合わせて撮影

「和食」正しく理解を

伊勢志摩観光コンベンション機構

旅館関係者ら研修会

【伊勢】和食の知識を深め、観光客に対する「もてなし力」の向上につなげてもらおうと、伊勢市二見町の伊勢志摩観光コンベンション機構は二十七日、同市同町茶屋の二見生涯学習センターで「和食研修会」を開いた。

伊勢志摩地域の旅館や飲食店関係者など十四人が参加。日本料理作法の講師として活躍する、日本料理マスター・サービス研究所の保田朱美所長が、和食に関する講演をした。

保田さんは、日本人が日本文化を正しく理解していない現状などを話し、和食文化の歴史や作法、日本の人もてなしの心の原点

でもある「懷石料理」などについて説明した。

十月に実施予定の「和食検定」の受験対策も兼ねて開かれ、受験に向けた学習ポイントの解説もあった。

同検定は、和食文化を正しく理解、継承し、和食の魅力を発信できる人材育成を目的とした検定で、昨年は、この地域から五人が受験し、一人が合格した。



保田朱美

和食について講義する保田所長＝伊勢市二見町茶

通漁船

(27日午後4時収録)
三重県漁業無線局

【尾鷲】第17徳栄 良き群
れ當たらず水温22.8
【三木浦】第1長久 適水
(西四)▼第2長久 操業中
▼第11長久 操業中(五二
二六)▼第12長久 操業中
(六五)▼第21長久 操業中

中(六五)▼
業中(七九)
【和昌】甚一
市 午後零時
サ場発沖へ▼
査中▼しづか
なり支え中水
【引本】第7
(〇四八七)▼
れず、サオビ
入れず(一)
操業中▼海
沖へ
【紀伊長島】

を撮り始めた。休日には図書館で民俗や祭事に関する本を調べたり、現地の博物館などに問い合わせて撮影

ロード、ショッピングプラザ・ハローで開か

玉城町の風景

写真クラブたまき展

を深めながら

【度会郡】玉城町田丸の真愛好家でつくる「写真クラブたまき」(林隆久代表)の会員十三人が撮影した、町の風景写真など四十点が展示されている。七月七日まで。一日は休館。

同クラブは、町主催の写真講座の卒業生らが集まり、平成十一年に発足。五十七歳代の男女が、月例会や撮影旅行などで交流

